

千代田病院 家族だより

KIS

(ケイ・アイ・エス)
Keep It Simple

No.197 2012年 2月号

“KIS (= keep it simple)”とは・・・
人生を、現況を、物事すべてを複雑に考えるのではなく、
単純に、簡単に考えて実行しようという意味です。

編集・発行元

医療法人社団 せがわ会

 千代田病院 家族だよりKIS編集室

〒731-1535 広島県山県郡北広島町今田3860

TEL: 0826-72-6511 FAX: 0826-72-6541

URL: <http://www.chiyoda-hospital.or.jp>

E-mail: segawa@chiyoda-hospital.or.jp



医療費控除のおしらせ

確定申告の時期となりました。皆さんは『医療費控除』についてご存知でしょうか。
「医療費控除ってなんなん?!」とおっしゃる方もおられるのではないかと思いますので、以下、簡単にご説明させていただきます。

◆ 医療費控除とは

自分自身や家族のために支払った一年間の医療費が合計して10万円（総所得が200万以下の場合、総所得の5%）を超えた場合に、所得控除が受けられる制度です。控除を受けるためには、税金を支払っていること、確定申告をすることが条件になります。

◆ 医療費控除の対象となるもの一部ご紹介※全て領収書など証明するものがが必要です

医療費（歯科も含む）、食事療養費、薬代、差額ベット料※医師の証明が必要です、おむつ費用 ※医師の証明が必要です、義手・義足・松葉杖・義歯などの購入費用、通院にかかる交通費（例えばバス、電車、タクシーの費用などが対象。ガソリン代・駐車場代は対象になりません）などがあります。

◆ 医療費控除の手続き

上記の条件を満たしている方は、申告をすると医療費控除が受けられます。

申告は『所得税の確定申告』と『県民税・市町村民税の申告』があり、どちらが必要になるかは人によって異なります。

詳しくは税務署（所得税の確定申告）または、住所地の役所税務課（県民税・市町村民税の申告）にお問い合わせください。

※その他ご不明な点につきましては当院ソーシャルワーカーまでお気軽にお尋ねください。（お問い合わせ先：千代田病院内相談室 0826-72-6511）

サービス付き高齢者向け住宅「こぶし苑」

当院に隣接していますこぶし苑ですが開苑から1年が過ぎました。

こぶし苑は、高齢者向けの居室の他に医療・生活支援・介護保険サービスなどをサポートする事業所があります。

こぶし苑の事業所についてご紹介させていただきます。

（次ページをご覧ください☆）



〈目次〉	医療費控除のおしらせ／こぶし苑	1
	つれづれ／まほろば／いぶき	2
	職員ペンリレー	3
	ご家族の皆様へ／月間予定	4

通所介護事業所「つれづれ」



作品
お花見



つれづれでは楽しい1日を過ごしていただけるよう、様々な活動をしています。

外出する機会が少ない方や、人との交流が減っている方、体力低下のある方などに活動を通じて自宅での生活が生き生きと送れるよう支援しています。

つれづれのスケジュール

(午前)

9:30 来所
あいさつ 健康チェック 水分補給

10:00 入浴 創作活動など

11:30 ラジオ体操

11:45 昼食準備 口腔体操

(午後)

12:00 昼食

13:30 体操 レクリエーション 行事

15:00 水分補給

15:20 帰りのあいさつ

15:35 送迎

行事では、花見 外食 誕生日会 おやつ作り 畑作り 運動会 節分 クリスマス会などを行っています。

訪問介護事業所「いぶき」



こんにちは。今日は私達ヘルパーの仕事を紹介させていただきます。

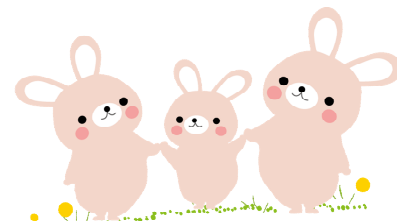
今現在、4名のヘルパーで活動しています。

仕事の内容としては、介護保険で要介護認定を受けられた方「要介護」または「要支援」と認定された方のご自宅に訪問し、食事介助、排泄介助などの身体介護と掃除、洗濯などの生活援助をさせていただいています。

— 昨年の12月に立ち上がり、今年は2年目に突入です。

高い技術も、豊富な知識も経験もまだまだこれからですが、笑顔と優しい心を持ち、皆様のお宅へ訪問させていただいています。

居宅介護支援事業所「まほろば」



“ どうやって介護すればいいの？ ”
 “ 最近出かけるのがなんぎでう ”
 “ 家を住みやすくしたいなあ ”
 “ 見てあげたいけど仕事もあるし… ”
 「自分らしく暮らしたい！」

あなたの思いをお聞かせください。

その人らしい生活のお手伝いをさせていただきます。

介護のこと、暮らしのこと、なんでも
お気軽にご相談下さい。
こぶし苑内事務所でお待ちしております。
(連絡先) 0826 - 72 - 9753



こぶし苑スタッフ



テーマ「新年を迎えて」



私の今年の目標は富士山登頂に向けた体力作りに励むことです。今のところの私の自慢は過去2度富士山に登ったことで、次が3回目のチャレンジとなります。

しかし、日本一の山はそう甘くはありません。1回目は興味本位で何の準備もせぬままチャレンジしたため、高山病にかかり8合目でリタイア。2回目は万歩計をつけた生活を続け、それなりに体力をつけて挑み、頂上まで行くことはできましたが、苦しくてたまらずもうやめようと思っている中でたまたま上まで辿り着けたというものでした。普段何気なく歩いていますが、酸素の薄い山では一歩前へ進むのもままなりません。しかし、登るのも自分の足で、たとえリタイアして下る時も自分で歩かなければなりません。歩幅は小さくても、この一歩一歩の積み重ねでやっと前に進めるのです。それは日々の生活、仕事、人生でも同じことなんだろうなと思います。

常に雲は自分より下に広がり、星なんて手を伸ばせば掴めそうな夜空。下界では真夏でも山頂近くは真冬の気温となります。そんな中で見たご来光は絶景でした。太陽が出るにつれて徐々に温もりを感じていく…お日様ってありがたいなとつくづく思いました。

こんな文章を書いていると、ますます富士山に登りたくなってきました。過去2回は苦しくて下ばかり見ながら歩きましたが、次は顔を上げて笑顔でチャレンジしたいです。

精神科デイケアいさりび ソーシャルワーカー 田辺藍

2012年の辰年がスタートしました。

年末には、今年は、本当に充実した一年だったと実感できるように、一日一日を大切にしていきたいと思います。

今年は、挑戦の年になるでしょう。私もその準備を進めているところです。まずは、心をリラックスさせて、体力づくりからでしょうか(^_^)v

ふと考えることがあります。私だからできることをたくさんの方の経験の中から見つけていこうと思っています。

別の環境で生き生きと仕事をしている人との交流ができること、知り得た情報からもし自分がその別の仕事に就いたとしたらと思いつかべてみることも何かのヒントになりそうです。

今の自分の仕事や仕事人としての自分の姿が見えてくるように思います。当たり前だと思っていた今の自分や会社の姿を自分が意識して、感じ、考え、行動していくことができればと思います。更に、一年、その先の未来を踏まえて物事を決めていきたいと思っています。

こもりぎみだったので、新しいことに挑戦し新しい自分を発見したり、新しい絆をつくったり、新しい出会いを広げる一年にしていきたいと思っています。

精神科デイケアいさりび 看護師 田村瑠美

さんの近況

2012年 2月 日 職種 氏名

ご家族の皆様へ



◆ 証明書の発行について ◆

医師の証明書、領収書の再発行などご希望がございましたら、担当のソーシャルワーカー又は事務までお問い合わせ下さい。

◆ 保険証は毎月ご提示ください ◆

毎月、保険証(健康保険証・後期高齢者受給者証・各種減額認定証等)を確認させて頂いております。お手数ですが、月に一度受付までご提示をお願い致します。

※コピーしたものを、FAX又は郵送していただいても結構です。

◆ 私物の持ち込み、差し入れ、ご面会について ◆

ご面会時には、面会簿の記入をお願いします。私物や飲食等の持ち込みにつきましては、安全・管理衛生面の観点から、スタッフに一声かけていただくようお願いをしております。

ご協力をよろしくお願い申し上げます。

千代田病院

基本理念

1. わたしたちは、病める人に愛情をもって奉仕します。
2. わたしたちは、病める人と痛みをわかちあえるよう日々努力します。
3. わたしたちは、病める人に生きる喜びを与えられるようこころ豊かな生活を心がけます。
4. わたしたちは、病める人とともに自分のもつ大きな理想のため誇りをもって働きます。
5. わたしたちは、病める人のため医学の基本を理解し、医療人として仕事の喜びを味わいます。

2月の活動予定

各部署の活動予定をコメントしております。
場合によっては内容の変更がございますので、ご了承ください。
※ OTは作業療法士の略です。

◆ 1病棟 ◆

2月3日は節分です。
18でも節分にちなんだ
シクを企画しています。
(OT国政)

◆ 2病棟 ◆

2月、まだまだ寒いですが春をイメージして
新しい作品作りにとにかかいました。ちぎる、
貼る、縫うなど得意なところをやっていた
き、小枝に鶯がとまっている風景を作ります。
皆さんの合作で素敵な作品にしてい
たいと思っています。

(OT新田)

◆ 3病棟 ◆

3病棟は、今はまだ肌寒い日々です
が、「節分」と「梅とうぐいす」の作
品作りをしています。

また、私達も
寒いと体も縮こみますが、体操をして、
体を伸ばしています。

(OT保田)

◆ うたたねの宿 ◆

二月のプログラムでは、節分の日に
スタッフが出し物をしたり鬼へ変装し
て利用者様全員で玉入れをしようと計
画しています。また、各日にちごとに
違うプログラムを立案し、利用者様が
沢山身体を動かしてもらえようなプ
ログラムを考えています。

(OT黒田)

◆ いさび ◆

2月のプログラムは、天候の都合
もあり、室内で行うゲームが多めに
なっています。

メンバーさんが担当になって計画
をしていただいています。

(OT金月)

◆ つれづれ ◆

つれづれでは、午前中は個別や
集団での作品づくりなどを計画し
て、午後からは節分、誕生日会を
はじめレクリエーションも日替わりで
行っていく予定です。

(生活相談員 向井)

(編集後記)

1月は寒波の影響から首都 東京でも雪が降りました。都心は雪に弱いと聞きますが、報道でも雪による交通の乱れ、歩道で滑ってしまう人の姿、雪対策の物品を慌てて購入される人の姿などがとりあげられ雪への対策が課題でありました。私もこちらにこさせていただくまでは、雪対策など考えたこともなかったのも、もしその当時に雪が降っていたらと思うと同じ状況になっていたのではないかと考えてしまいます。

『天災は忘れたころにやってくる』・『備えあれば憂いなし』という言葉がありますが、本当にその通りだなと思います。目の前のことに取り組むことは当たり前のことだと思いますが、予期せぬこと、経験のないことに対しては先人の方々の智慧をおかりすることが必要ではないかと最近になってようやく理解できるようになりました。素直に智慧を受け入れ行動したいものです。(編集者：金子)

日・祝日は**こひし苑**内地域支援センターに、**ソーシャルワーカー**がおります。
お気軽にご相談下さい。

2/5 (日) 向井
2/11 (土) 金子
2/12 (日) 田辺
2/19 (日) 面田
2/26 (日) 小田

